第５１回五九郎まつりの開催について

令和７年６月２８日（土)、大正から昭和にかけて活躍した吉野川市鴨島町出身の喜劇役者曾我廼家五九郎の至芸を称え、その功績に敬意を表すとともに日々「ごくろうさん」と人々に感謝を伝える「五九郎まつり」を鴨島駅前通りにて開催しました。今年は、五九郎の没後８５年に当たるため、正調「五九郎音頭」を広める活動を行っている日本舞踊会会員の芝先生と原井市長がまつりの冒頭に正調五九郎音頭を披露しました。また、五九郎が藍農家出身であることにちなみ、令和元年に日本遺産に認定された「藍のふるさと阿波」を広報するためのチラシ千部が来場者方々に配られました。今年は、梅雨明け後のお天気で暑い中、約２万２千の人出となり、盛況のうちに終えることができました。

【芝先生と原井市長の五九郎音頭】

【原井市長あいさつ】

【坂東会頭あいさつ】

【テープカット】

※左からヨッピー、吉岡実行委員長、岸田市議会議長、市長、会頭、知恵島小学校生徒、鴨島小学校生徒、ピッピー

【鴨島小学校 金管バンド】

【社会を明るくする運動パレード】

【五九郎おどり※知恵島小学校】

【和太鼓※NPO 法人 太鼓の楽校、太鼓一家】

【五九郎おどり※吉野川市連合婦人会 鴨島支部】

【鼓笛隊※ブルーリバーズ】

【鳳翔太鼓※鴨島鳳翔太鼓振興会】

【阿波踊り※きらく連】

【阿波踊り※舞絆踊連】

【清掃ボランティア※吉野川商工会議所　女性会】

【藍のふるさと阿波のＰＲチラシ配布】【人出の様子】